

※ 保険・共済業界の皆さまへ ※

創立50周年を迎えた、保険・共済業務の実績を持つDSRがお届けする

DSR フォーラム 2019

～金融デジタル化の最新トレンドから足元のレガシー対策を考える～

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨今、デジタル・トランスフォーメーション(DX)という言葉があちこちで見受けられるようになりました。奇しくも、昨年9月という同時期に、経済産業省からは「DXレポート」、金融庁からは「変革期における金融サービスの向上に向けて(金融デジタル化戦略)」というレポートがそれぞれ発表され、待たなしで取り組みを促される状況に突入しています。

とはいえ、レガシーと呼ばれる膨大な既存システム資産を有している状況で、一足飛びでDXを目指すのも無理があるのも事実です。当フォーラムでは、DXに向けた変革を推進していくための現実的なアプローチという視点から、まず先進的な事例としてDXによる新しい保険ビジネスモデル、そして足元の現実的な事例としてレガシーのデジタル化に向けた取り組みをご紹介します。

皆様の今後のDX推進に向けたカンフル剤となれば幸いです。ご来場をお待ち申し上げます。

敬具

開催日時 2019年10月23日(水) 13:30～19:00(13:00受付開始)

*17:30から懇親会を予定しております。

開催場所 都市センターホテル 601会議室 (懇親会会場 606会議室)

定員 60名様 / 参加費無料

対象 情報システム部門管理職の方

主催 株式会社 DSR

■会場アクセス



【会場】
都市センターホテル 601会議室

〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-1
☎: (03) 3265-8211

【アクセス】
・東京メトロ 有楽町線・半蔵門線・南北線
「永田町駅」4番・5番出口より 徒歩4分、
9b番出口より 徒歩3分
※「永田町駅」からのアクセスは、5番出口方面の先
にある 9b番出口が便利です
(ホテル前のプリンス通りに出られます)

・東京メトロ 有楽町線「麹町駅」
半蔵門方面 1番出口より 徒歩4分

・東京メトロ 丸の内線・銀座線「赤坂見附駅」
D出口より 徒歩8分

詳細は裏面を確認！！

DSR フォーラム 2019

～金融デジタル化の最新トレンドから足元のレガシー対策を考える～

Program

開会挨拶
13:30～13:35

株式会社 DSR 代表取締役社長 進藤 寛之

講演 I
13:35～15:00

金融ビジネスのデジタルイゼーション戦略

キャッシュレス化やデジタルチャネル化が加速する中、金融機関としてはビジネスモデルの再設計とサービス戦略、チャネル戦略の再構築が急務となっております。金融庁も、今年度行政方針の柱にデジタルイゼーションを据えました。本講演では、金融機関のデジタルイゼーション戦略の動向とその取り組み状況について、実例を交えわかりやすく解説いたします。

株式会社金融ビジネスアンドテクノロジー 代表 島田 直貴

【講師紹介】 1971年日本IBM入社。金融業界担当の営業・営業企画・コンサルティング部門を務める。アジア太平洋地域金融、マネジメント・コンサルティング部門責任者を経て退職。2000年4月株式会社金融ビジネスアンドテクノロジー設立。金融機関のITコンサルティング業務、講演活動、書籍・雑誌の執筆など幅広く活躍中。

休憩 15:00～15:20

講演 II
15:20～16:20

InsurTechが示す新しい保険のカたち

世界中でスタートアップやIT企業により、これまでとは全く異なるUIや仕組みを伴った、顧客ファーストな保険の仕組みが出現してきています。(株)justInCase様は、これら海外事例を参考にしながらも、日本に最適でかつ顧客が求める保険商品を提供する少額短期保険業のITスタートアップです。本講演では、同社が特にウツリしている海外事例や取り組み内容、そして保険業の未来について畑代表よりお話しいただきます。

株式会社justInCase 代表 畑 加寿也

【講師紹介】 保険数理コンサルティング会社Millimanで保険数理に関するコンサルティングに従事後、JPモルガン証券・野村證券・ミュンヘン再保険において、商品開発・リスク管理・ALM等のサービスを保険会社向けに提供。2016年justInCaseを共同創業。プログラミング:VBA/Swift/Python/Ruby、日本アクチュアリー会正会員。米国アクチュアリー会準会員。ワインエキスパート。フィンテック協会理事。京都大学理学部卒(2004年)

講演 III
16:20～17:20

デジタル時代におけるメインフレームの戦略的モダナイゼーション

伝統的企業においてスケールメリットを追求するツールとして活用されてきたIT。デジタル化が進む中、ITが激変する競争環境での勝敗を左右するのみならず、先駆的活用が新たなビジネスの扉を開くまでになっています。本講演では、巨大化・硬直化したレガシーシステムを企業競争力獲得の武器にするための真のモダナイゼーションをご紹介します。

アクセンチュア株式会社 アソシエイト・ディレクター 中野 恭秀

【講師紹介】 レガシーシステムを、新基盤・システムに移行するマイクレーションを中心としたAMO (Application Modernization and Optimization)を手掛ける。アクセンチュア入社以前は、メーカー系Sierや複数のベンダーで約30年にわたりコンバージョンやメインフレームのオープン系プラットフォームへのリホスト業務などを経験。COBOLコンソーシアムの設立にも従事した。

懇親会
17:30～19:00

お客様の交流・情報交換の場としてご参加ください。

お申し込み方法

※お申込みは、弊社営業へご連絡ください。

後日、弊社事務局よりメールにてお客様あてに受講票をお送りします。

※また、7月下旬に弊社Webサイト (<https://www.dsr.co.jp>) 「セミナー開催情報」より、DSRフォーラム2019専用サイトを開設する予定です。

■お問い合わせ



株式会社 DSR

<https://www.dsr.co.jp>

〒102-0093

東京都千代田区平河町1-2-10

平河町第一生命ビルディング2階

営業本部

DSRフォーラム事務局

TEL : 03-3262-8559